

# 愛有

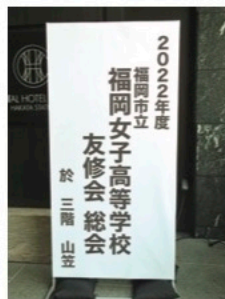
32号

発行市立  
福岡女子高等学校  
友修会  
印刷  
松古堂印刷(株)

令和四年度

3年ぶりに...

## 友修会総会



6月19日オリエンタルホテル福岡で令和4年度総会を行いました。コロナ感染拡大の影響で、懇親会を外しての開催でしたが、昭和54年・55年・63年卒と平成元年・11年卒年次の皆さんを中心に80余名の出席がありました。



江藤淑子会長は「2020年春に、新型コロナウイルス感染症が世界規模でパンデミックを引き起こし、様々な活動が規

制されているなかで、3年ぶりに総会を開催できました。

コロナ禍で、当たり前だった日常が一変し、友修会の活動も思うようにできなくなり残念に思うこともたくさんありました。しかし同時に人との絆の大切さを、さらに実感した日々でもありました。

この想いを大切に、3年後に迫った100周年へ向けて友修会の躍進に励んでいきます」と述べられました。



来賓代表として大洲校長先生から挨拶があり、在校生の日々の活動の様子を聞きました。特に、部活動で頑張っ



議事進行お疲れ様でした

て良い成績を残していること、それを支援している友修会への感謝を述べられました。

天岡多美子関西支部長からは総会がようやく開催されたことへのお祝いと、会員の方々と直接会えた感謝と喜びを伝えられました。

議題として活動報告・決算報告・監査報告・予算案すべて原案通りに承認されました。

参加者の皆様からは、「懇親会が復活するのを楽しみにしています」「このご時世で大変でしたね、お疲れ様です」など、役員たちへの励ましの言葉を頂きました。

### 伝統ある歴史をつなぎ未来へ



第32代校長 大洲 隆一郎

歴史と伝統ある福岡女子高等学校の校長を4月に拝命した大洲隆一郎です。

友修会の皆様には、日頃より母校並びに後輩に対し、物心両面にわたる心強いご支援を頂いておりますこと、厚く御礼申し上げます。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、6月に3年ぶりに開催された友修会総会に初めて出席させていただきました。会員の皆様、旧交を温めている姿などを拝見して、皆さまの母校への熱い思いや期待をひしひしと感じるとともに、校長として改めて身の引き締まる思いでした。

その総会でご挨拶の際に紹介させていただいた、創立記念日の生徒への講話を記します。

#### ◆創立記念に寄せて◆

本校は5月15日に創立97周年を迎えます。この機会に本校の歴史と私の想いについて、お話ししたいと思います。

本校は1925年、大正14年5月15日、天神の警固神社隣、現在ソラリアプラザの場所に福岡市立第一女学校として創立されたのが

始まりです。

創立以来、本校では裁縫や家事などの実践教育に重点を置いた教育活動をしてきました。1941年(昭和16年)に現在赤坂小学校の場所に校舎を新築移転し、翌年に福岡市立第一高等女学校に昇格しました。

第二次世界大戦の混乱期を経て新に学制に移行する頃、校舎を火事でも失ったり、本校を廃校にする議案が福岡市議会に提出されたり、存続の危機に見舞われたこともありましたが、当時の生徒・保護者・職員・卒業生の存続に向けた活動に加え、市民の本校に対する強い支持があつて存続が決定しました。

その後、校名を福岡市立第一女子高等学校、福岡市立福岡女子高等学校へと変え、また、場所も赤坂から姪浜、さらに愛宕浜に移転し、現在に至っています。

現在、コモンホールに本校の歴史と変遷についての展示をしていますので、本校への理解を深めてほしいと思います。

さて本校には友修会という同窓会があり、母校の後輩である皆さんのために有形無形の熱いご支援をいただいています。

卒業生の方々の社会での活躍ぶりは、在校生の皆さんの憧れでもあり、身近な目標でもあります。友修会の先輩方々か

らは、在校生の皆さんが学校で勉学に励んでいる姿や、部活動で頑張っている姿に、自分の青春時代を重ね合わせ、新たな元氣や勇気をもらっているのと、とても温かい言葉をいただいています。

歴史をつなぎ、という言葉があります。私たちは97年という輝かしい本校の歴史を引き継いでいます。そして、本校の伝統や文化を引き継ぎつつ、新たな価値をつくりだす、次の世代に伝えていく役割を担っています。

本校は、3年後に創立百周年を迎えます。在校生の皆さんや同窓生の方々をはじめ、本校を大切に下さるすべての方々とともに、誇りと未来への希望に満ちた福岡女子高等学校を、心一つに力合わせて一緒につくっていきましょう。

現在、本校では誇りと希望に満ちた百周年を3年後に迎えるためのプロジェクトに取り組み始めています。

皆様、本校の卒業生であることを、心から誇りに思える学校作りを努めてまいりますので、引き続きご支援の程、どうぞよろしくお祈り申し上げます。

結びとなりますが、友修会の益々の発展と会員の皆様のご健康・活躍を祈念し感謝と共にお祝いの言葉といたします。

### 令和5年度 友修会総会

日時	令和5(2023)年 6月25日(日)
会場	ホテルオークラ福岡 福岡市博多区下川端町3-2
会費	一般会員 6,000円 (予定) 70歳以上 5,000円 令和4・5年卒業会員 2,000円
当番年次	昭和57年卒 平成14年卒 令和4年卒

### 総会に寄せられた メッセージ

友修会の皆さま

福岡市教育委員会 山田耕史です。

早いもので、福岡女子高校から福岡市教育委員会に異動となり1か月になりました。

福岡市教育委員会には、以前、勤務したこともあるとはいえ、月日もたち、立場も変わり、毎日慣れない業務に戸惑っています。

先日、2022年の友修会総会の案内をいただきましたが、残念ながら公務のため参加できません。申し訳ございません。同封いただいた

「愛有」を読ませていただきました。入会式の記事では、私を私を書いていたことがありありがとうございます。また元事務局長青木様の記事を読みあらためて福岡女子高校の伝統と歴史の重みを感じました。



友修会の皆様におかれましては、健康で元氣にお過ごしください。どうぞ祈念申し上げます。

福岡市教育委員会 (前校長) 山田耕史



江頭会長より

新会員の皆さんへ  
久しぶりの総会に新会員さんたちが積極的に参加され喜びでいっぱいです。  
来年は先輩たちとさらに交流出来るよう参加を待っています。

2022年度 友修会総会

～輝く新人たち～

令和3・4年卒 会員たちの声を届けます

M・M

今日、初めてたくさんの友修会の方の顔を見て、こんなに長く続いているんだなと思いました。今年は総会だけだったけど、来年は懇親会もできそうですし、自分たちが当番の年でもあるので、人がたくさんいるといいなと思っています。  
今日はありがとうございました。

I・N

たくさんの先輩方のお顔を確認できて良かったです。これから少しずつさざわっていきたいです。

T・M

話がちょっと難しいところがあったんですけど、これから色々理解できたらいいなと思いました。

H・A

夢と期待を胸に高校へ入学しました。しかし、これと裏腹に新型コロナウイルスの影響で全てを失いました。体育祭・修学旅行の中止。私は、バスケットボール部に所属していましたが、大会も中止になり、次いつ試合があるのかもわからないまま。ただただ毎日練習をするのみ。学校の友人と写真を撮る時も、部活の写真を撮る時も、いつだってマスクをしたままです。それでも、自分や家族の命が助かるのであれば仕方ないことだと思っていました。思っていたけれど、卒業した今、高校生を振り返るともっと写真がとりたかった。もっと笑顔あふれる写真がとりたかった。そう思います。大学には高校の友人は一人もいません。会うこともほとんどないけれど、たまに連絡をとっていると楽しい思い出ばかりが蘇ってきます。たしかにコロナ禍の悔しい思い出もあるけれど、結局は楽しい思い出が蘇ってくるのです。だからこそ、もっと今を楽しみたいです！高校生にしかできないことが沢山あります。ぜひ、今の友人を大切に「今を楽しんで」ください！私もみなさんに負けないよう、笑顔で頑張ります！福女が大好きです！！

A・M

たくさんの意見や質問がでていて驚きました。友修会の皆様に支えられて学校生活を送ることができていたのだと理事になることで気づかされました。これからは一員として一緒に頑張らせていただけたらと思います。

M・A

今日はとてもいい会だったなと思いました。今日たくさんの方が来られていて、福女はとても前からずっと愛されていたんだなと思いました。たくさん自分の知らない福女のことを知れたのでよかったです。今日総会に来てとてもよかったです。

B・S

今日の総会では、今までの卒業生の先輩方とお会いすることができて良かったです。こんなにも多くの年代の方々が集まることはないのも、とてもすごいことだと思います。福女の歴史がとても長くつづいており、引き継がれていることを実感できました。とても貴重な機会になりました。

M・Y

コロナ禍の中での理事としての1年目はお役にたてることなくもどかしさを感じておりましたが、今回微力ながら係などもさせて頂き嬉しかったです。また、総会では理事役員の方々が福女のために真剣に参加されている姿をみて、私もこれから100周年などに向け、自分にできることを見つけ精一杯頑張っていきたいと思いました。

2022





2021(令和3)年度 特別会計決算書

(単位:円)

区分	費目	決算額	摘要
収入	前年度繰越金	12,554,033	
	繰入金	1,500,000	一般会計より
	雑収入	226	定期利息 3/31(226円)
	収入計	14,054,259	
支出	支出計	0	
	差引額	14,054,259	2022(令和4)年度へ繰越

2021(令和3)年度 一般会計決算書

(単位:円)

収入の部		
費目	決算額	摘要
会費	5,323,500	500円×10,647名(延人数)
入会金	310,000	1000円×310名
雑収入	25	預金利息 8/16(12円) 2/21(13円)
繰入金	0	特別会計より
当年度収入合計(イ)	5,633,525	
前年度繰越金(ロ)	842,588	2020(令和2)年度現金預金残高
収入合計(イ)+(ロ)	6,476,113	

2022(令和4)年度 一般会計予算書

(単位:円)

収入の部		
費目	予算額	摘要
会費	5,580,000	500円×36月×310名(延人数11,160名)
入会金	291,000	1000円×291名
雑収入	25	預金利息
繰入金	0	
当年度収入合計(イ)	5,871,025	
前年度繰越金(ロ)	721,474	2021(令和3)年度現金預金残高
収入合計(イ)+(ロ)	6,592,499	

2022(令和4)年度 特別会計予算書

(単位:円)

区分	費目	予算額	摘要
収入	前年度繰越金	14,054,259	
	繰入金	500,000	一般会計より
	雑収入	100	預金利息他
	収入計	14,554,359	
支出	支出計	0	
	差引額	14,554,359	2023(令和5)年度へ繰越

2021(令和3)年度 一般会計決算書

支出の部		
費目	決算額	摘要
会議費	333,098	役員会・理事・幹事活動経費
総会費	581,805	総会経費 新聞広告代・書面表決郵送料・年次会活動経費
渉外費	122,424	母校渉外経費
通信費	320,787	郵便・電話料・インターネット使用料 パソコンリース料
旅費	0	関東支部総会中止
消耗品費	93,439	事務用品・ゴミ袋・トイレットペーパー等
広報活動費	255,176	会報(愛有)発行・発送経費
慶弔謝恩費	0	慶弔費
事務手当	834,100	事務局員給料・交通費
支部助成金	400,000	関東・関西支部助成金
予備費	62,954	
特別会計	1,500,000	特別会計へ
母校支援費	1,250,856	在校生大会出場奨励金 320,000円(1万×32件) 部活動助成金 87,780円(部活動 iPad) 学校広報活動費(ドローン) 94,343円 卒業生記念品(コサージュ) 154,000円 学校広報チラシ・ポスター・クリアファイル等 338,800円 学科支援金 243,933円 その他 12,000円
当年度支出合計(ハ)	5,754,639	
次年度繰越金(ニ)	721,474	2021(令和3)年度現金預金残高
支出合計(ハ)+(ニ)	6,476,113	

2022(令和4)年度 一般会計予算書

支出の部		
費目	予算額	摘要
会議費	500,000	役員会・理事・幹事活動経費
総会費	1,800,000	総会経費 新聞広告代・総会補助・年次会活動経費
渉外費	300,000	母校渉外経費
通信費	350,000	郵便・電話料・インターネット使用料 パソコンリース料
旅費	200,000	関西支部総会参加旅費
消耗品費	150,000	事務用品費・ゴミ袋・トイレットペーパー等
広報活動費	300,000	会報(愛有)発行・発送経費
慶弔謝恩費	30,000	慶弔費
事務手当	900,000	事務局員給料・交通費
支部助成金	400,000	関東・関西支部助成金
予備費	162,499	
特別会計	500,000	特別会計へ
母校支援費	1,000,000	在校生大会出場奨励金 20万(1万×20件) 部活動助成金 10万 卒業生記念品(コサージュ) 14万 学校広報チラシ等 30万 学科支援金 24万 東葉高校交流費 2万
当年度支出合計(ハ)	6,592,499	
次年度繰越金(ニ)		
支出合計(ハ)+(ニ)	6,592,499	

◆友修会事務局

〒819-0013 福岡市西区愛宕浜3丁目2番2号  
福岡市立福岡女子高等学校セミナーハウス内  
TEL/FAX 092(882)1858  
常駐日/火・水・木曜日 9時~15時

◆関東支部・関西支部もあります  
賛助金(寄付金)の受付を開始しました。  
友修会専用ホームページを開設  
<https://yushukai.jp>  
スマホの方はこちら▶  
住所や名前の変更の際は連絡してください。

収入合計額(イ+ロ) 6,476,113 - 当年度支出合計額(ハ) 5,754,639 = 次年度繰越金(ニ) 721,474

役員紹介

2022(令和4)年度



【後列 左から】  
書記 水谷昌子 書記 水野志津美 書記 友池祐子 書記 久家りか 書記 渡邊桂子 会計 川口好美 会計 中牟田智美 事務局 田口隆子  
【前列 左から】  
会計監査 北原靖子 会計監査 河村節子 副会長 田中久美子 会長 江藤淑子 副会長 新山鈴子 顧問 石田敏江 関西支部 支部長 天岡多美子 関西支部 副支部長 板谷直美

2021(令和3)年度 活動報告

令和3年度 活動項目	概要
2021年度(令和3年)友修会総会(中止)	2020年度 活動報告・決算報告 2021年度 活動計画・予算審議 (書面表決書 審議)
役員会	4回 行事立案・運営全般
理事・幹事会	- 中止(書面表決書 審議)
当番年次会	1回
愛有作成会議	12回 29号・30号発行
入会式	1回 2月
生徒会との交流会	- (中止)
支部総会	- 関東支部(中止)
学校行事	随時 入学式・卒業式 体育祭・文化祭 サポーター会議(2回) ほか

2022(令和4)年度 活動計画

令和4年度 活動項目	概要
2022年度(令和4年)友修会総会	2021年度 活動報告・決算報告 2022年度 活動計画・予算審議
役員会	月1回 行事立案・運営全般
理事・幹事会	年1回以上 定例会
当番年次会	年6回 総会に向けて
愛有作成会議	年12回 31号・32号発行
入会式	1回 2月
生徒会との交流会	1回
支部総会	1回 関西支部
学校行事	随時 入学式・卒業式 創立記念日・体育祭・文化祭 課題研究発表会 サポーター会議 (年3回) 他

編集後記

コロナウイルス感染拡大の影響で友修会の総会が2年連続で開催出来ませんでした。やっと6月に不安を抱える中での対面の総会が実現しました。そして色々ご意見も頂き、出席頂いた方々の母校への変わらぬ熱い思いが直接伝わってきた総会でありました。再会に元気をもらいましたよ!お疲れ様!との一言が心に染みしました。コロナは人と人との距離を遠くしてしまいましたが、同時に人と人とは離れては生きてゆけないという

事も教えてくれた2年間でした。急変するこの時代に、進化を遂げるものも失っていくものも多い事を私達は実感させられています。今こそ、友修会会員の皆様と共に考え歩みを進めて道を拓いて参りましょう。100周年は目前です!!

愛有では、成人式・クラス同窓会・還暦会等の写真・コメントを募集しています。

